

大阪市立大学



同窓会報

第 7 号

発行：大阪市立大学同窓会

http://www.osaka-cu.net/

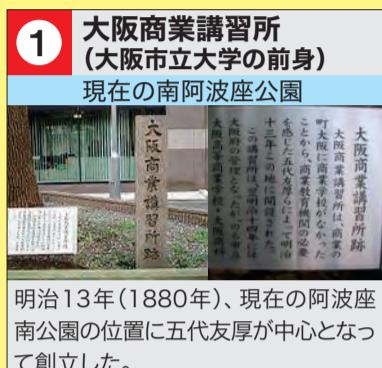
〒558-8585 大阪市住吉区杉本3丁目3-138
大阪市立大学 同窓会事務局(田中記念館内) TEL:06-6605-2087

特集

五代友厚の足跡をゆく

—大阪商業講習所から大阪市立大学へ—ゆかりの地を訪ねて

大阪市立大学の源流である「大阪商業講習所」の設立のみならず大阪の実業界の発展に多大な功績を残した五代友厚。今号では、大阪各所に今も残る五代の足跡をたどり、その一部を紹介します。



**1 大阪商業講習所
(大阪市立大学の前身)**

現在の南阿波座公園



**2 大阪開港・川口運上所跡
(現在の税関)**

元大阪税關富島出張所構内(平成20年6月廃止)



**3 朝陽館
(日本最初の染料の製藍所)**

堂島・田蓑橋北詰

明治9年(1876年)、五代友厚は
インド藍の圧迫に対抗する国産
事業の育成を図り、藍製造所で
ある朝陽館を経営した。



**4 五代友厚旧邸
(西区勒北)**

現在、大阪科学技術センター



現在、日本銀行大阪支店



6 弘成館(銅会所～鉱山局)

中之島

明治6年(1873年)、五代友厚は資本金数十万円を投じて、全国の鉱山の管理事務所である「弘成館」を創設した。



7 大阪通商會社・大阪為替會社

北浜

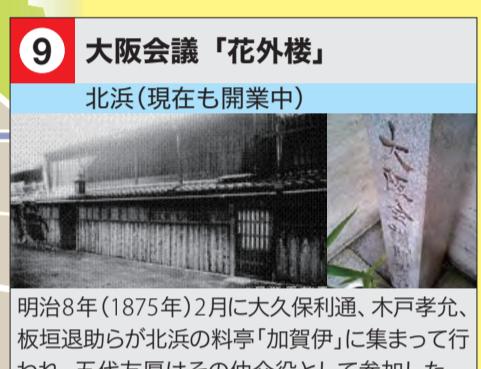
明治2年(1869年)2月、会計官権判事だった五代友厚は、大阪発展のため、豪商らに大阪通商會社及び大阪為替會社の設立を強く働きかけ、設立させた。



**8 大阪株式取引所
(現在、大阪証券取引所)**

北浜

明治11年(1878年)五代友厚が
大阪株式取引所を設立、現在の
大阪証券取引所に繋がる。



9 大阪會議「花外樓」

北浜(現在も開業中)



**10 造幣寮
(現在、大阪造幣局)**

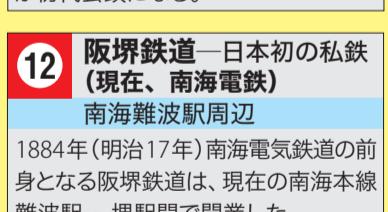
天満・天神橋



**11 大阪商法會議所
(現在、大阪商工会議所)**

松屋町筋

明治11年(1878年)堂島・朝陽館内に
大阪商法會議所が設立され、五代友厚
が初代会頭になる。



**12 阪堺鐵道—日本初の私鉄
(現在、南海電鉄)**

南海難波駅周辺

1884年(明治17年)南海電氣鐵道の前
身となる阪堺鐵道は、現在の南海本線
難波駅 - 堺駅間で開業した。



**14 大阪市立大学
杉本キャンパス**

住吉区杉本町

1880年 大阪商業講習所
1881年 府立大阪商業講習所
1889年 市立大阪商業学校
1901年 市立大阪高等商業学校
1928年 大阪商科大学
1949年 大阪市立大学



式当日は、肌寒く、雲も
多く見られたが、時折現れる
日差しが卒業生を祝福している様だった。式はオーナーとしていた。式終了後は笑顔に溢れており晴れ晴れとしていた。

新入生にその感想を聞くと、
が、桜が咲きほこる中、式場へと向かう新入生の表情
は笑顔に溢れており晴れ晴れとしていた。式を終えた



当日は生憎の雨であったが、
T O E I Cを受けたいと
両立できるか心配する声や、
その一方で勉強と遊びを
どちらの活動に、皆胸を躍らせていました。

(大塚成美・法学部3回生)
医学部創立70周年記念事業

医学部創立70周年記念事業

中山伸弥先生 記念講演 開催

●京都大学ips細胞研究所(CiRA)所長

2015年6月7日(日) 16:00~20:00
ホテルニューオータニ大阪 2階 凤凰の間
運営事務局 コングレ TEL06-6229-2555

いつたような勉強に対する具体的な目標を掲げる声もあつた。高校までとは内容やシステムが全く違う学びの場に、不安や期待を抱く者もいるようだ。いずれにせよ、皆一様にこれから始まる大学生活が非常に楽しみであると語ってくれた。新たな生活の中でも多くの学びや経験、そして多くの出会いを得ることだろう。彼らにはぜひともこの日の気持ちと笑顔を忘れずに過ごしてほしい。

本学医学部の沿革につきましては、偶々前号までの連続3回に亘り紙面を頂いて連載をさせていただきました。昭和19年に軍医養成機関として産声を上げた本学は僅か2歳を経すに終戦を迎えて多くの学生が、存続が危ぶまれましたがG H Qの認可によって医科大学に変身し、30年市立大学医学部に編入となります。以後も大阪市といふ自治体レベルでの経済的困難に喘ぎ諸施設の

理由は余りにも実験費用が貧弱であったという苦い実話をあります。そして間もなく未會有の経

平成27年度 入学式

平成26年度 卒業式

期待に胸を躍らせて
達成感を胸に社会へ

平成27年4月6日(月)に、大阪市立中央体育館にて平成27年度大阪市立大学入学式が行われた。学士1411名、修士534名、博士61名、法務博士29名が学位を授与され、門出を迎えた。

平成27年3月24日(火)大阪城ホールにて平成26年度大阪市立大学卒業式が執り行われた。学士1411名、修士534名、博士61名、法務博士29名が学位を授与され、門出を迎えた。

攻(法科大学院)17名である。

「気持ちが引き締まった」「これからの大學生生活を頑張りたいと思った」等と皆大いに胸を躍らせていました。また、大学生活で何がしたいかという質問には多くの人が部活動やサークル活動を挙げた。様々な人と出会い、たくさんの経験を積む一つのきっかけとなるべく、皆胸を躍らせていました。

この日の気持ちは笑顔を忘れてしまっていた。式終えた後は笑顔に溢れており晴れ晴れとしていた。式を終えた

大阪市立大学同窓会(通称、全学同窓会)。全卒業生の力を結集し、母校及び在学生支援を強力に推進することを目的とし、平成24年11月設立。從来通り自主独立に活動を行う各学同窓会の会長が副会長に就任)は各部同窓会と緊密に連携、一致協力し、就職支援・進路相談や大学「夢基金」への協力等母校と在学生支援中心に活動を実施しております。

五代友厚銅像建立計画と募金協力のお願い

大阪市立大学同窓会

会長 児玉 隆夫

も

あ

り

申

上

げ

る

計

画

と

募

金

協

力

の

お

願

い

い

く

い

く

い

く

い

く

い

く

い

く

い

く

い

く

い

く

い

く

い

く

い

く

い

く

い

く

い

く

い

く

い

く

い

く

い

く

い

く

い

く

い

く

い

く

い

く

い

く

い

く

い

く

い

く

い

く

い

く

い

く

い

く

い

く

い

く

い

く

い

く

い

く

い

く

い

く

い

く

い

く

い

く

い

く

い

く

い

く

い

く

い

く

い

く

い

く

い

く

い

く

い

く

い

く

い

く

い

く

い

く

い

く

い

く

い

く

い

く

い

く

い

く

い

く

い

く

い

く

い

く

い

く

い

く

い

く

苦労を乗り越え学生主体で開催 第一回 日中大学学生芸術交流展



2015年3月27日～29日

上海大学内展示場



主な趣旨として約1年がかりで企画しました。その目的を達成するため学生だけの実行委員会を作りました。

Bは横から支えると言う社に中国人相手のプロジェクトですでの日中の大学サークルで、契約をさせてス

タートを切りました。ちょ

うど昨年後半までは日中間

の政治状態が良くなく、上

海大学側は大学の名前は出

したくないとなかなか契約

に至らず、途中で中止にな

るかと心配していましたが、

11月の北京のAPECから

急に態度が柔らかくなり中

国側は手のひらを返したよ

うに、大歓迎の雰囲気にこ

ろっと変わりました。

次に困難は言葉、習慣の

違いです。中国側は学生だ

から費用は負担しないので

日本側で負担してほしい。

しかし日本の学生も資金を

持っているわけではないの

で、全体に掛かる費用は割

り勘ではどうかと言ったが、

中国では割り勘文化はなく

費用はもつか払うか面子の

文化で判断されたのです。

（代表顧問 原田利明

昭和43年商卒）

その中で日本側はお客様だから中国側はワエルカムパーティの費用だけは持つことに同意しました。そんなどで大学OBの方々には多大のご協賛を賜りお礼申し上げます。

上海展当日は日本側とし

て大阪市大国际センター長

の中川真先生、上海日本總領事館、上海日本商工クラブ、大阪府上海事務所、大

阪市上海事務所、上海人民友好協會、張進上海政府教

育長、中国側からは上海大

学社区学院長、図書館長、

国際部金棋先生、等多数の

かたがたの参加を頂き開幕式は盛大に行われました。

学生達は会期中の3日間を

有効に利用して上海市内を

上海大学の学生達と英語で

楽しく交流したことは大変

喜ばしく今後彼らの大きな

財産になるのではないかと

思います。

また来年は大阪でという

話も出ておりましたが、学

生の輪を文化系で広げてい

ければ今回の展覧会は有意

義な発展性を持つことで

思いますが、

（今後は会期中の3日間を

有効に利用して上海市内を

上海大学の学生達と英語で

楽しく交流したことは大変

喜ばしく今後彼らの大きな

財産になるのではないかと

思います。

（今後は会期中の3日間を

有効に利用して上海市内を

上海大学の学生達と英語で

楽しく交流したことは大変

喜ばしく今後彼らの大きな

財産になるのではないかと